

平成 28 年第 1 回議会臨時会・議会構成決まる …	2 ～ 3
平成 26 年度各会計決算認定について ……………	4 ～ 6
こんなことが決まりました・平成27年第1回議会臨時会 ……………	7 ～ 13
一 般 質 問 ……………	14 ～ 17
議会活動日誌 ……………	18



議会構成決まる

議長に市原重光議員・副議長に田中憲一議員
平成28年 第1回議会臨時会 1月20日開催

任期満了に伴う議会議員選挙後、議会構成を決定する平成28年第1回議会臨時会は、1月20日に開催され議案1件を審議し可決しました。
議長に市原重光議員、副議長に田中憲一議員が選任された後、各常任委員会などの構成が決定しました。



議長
市原重光

議長あいさつ
早春の候、町民の皆様方には、健やかにお過ごしのことと拝察申し上げます。
平成28年1月20日、第1回議会臨時会において、議員多数のご信任をいただき、議長に就任いたしました。身に余る光栄でありその責任の重さを痛感いたしております。
昨年暮れには、16年ぶりとなる町議会議員一般選挙が執行され、町民の皆様の審判を受け、議会、議員が果さなければならぬ役割が益々重要になると改めて実感いたしました。

現在、町では自律的で持続的な社会を創生できるよう、地方版総合戦略を策定し、安定した雇用の創出、新しい人の流れ、結婚・出産・子育て、時代に合った地域づくりなどの政策体系を示しております。

これら重要課題の取り組みにおいては、議員一人ひとりがその責任を自覚し、町民の信頼と負託に応える議会をめざし、全力で取り組んでいく決意でございます。

どうか町民の皆様方におかれましては、より一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。就任のご挨拶とさせていただきます。



副議長
田中憲一

総務・経済 常任委員会

委員長 中村義徳

副委員長 麻生安夫

委員 市原時夫

岡澤宏一

伊原邦雄

久我真澄

市原重光

議会運営委員会

委員長 中村義徳

副委員長 中村 勇

委員 田中憲一

岡澤宏一

今関澄男

麻生安夫

厚生・文教 常任委員会

委員長 中村 勇

副委員長 今関澄男

委員 清野 彰

田邊明佳

久我政史

丸山克雄

田中憲一

長生郡市広域 市町村圏組合議会議員

市原重光

中村義徳

一宮聖苑組合 議会議員

今関澄男

千葉県後期高齢者医療
広域連合議会議員

中村 勇

議会選出
監査委員

岡澤 宏一

議会図書室
運営委員会委員

中村 義徳

中村 勇

議会だより
編集特別委員会

委員長 田邊 明佳

副委員長 清野 彰

委員 麻生 安夫

久我 政史

久我 眞澄

各種委員の推せん

情報公開審査会委員
個人情報保護審査会委員

中村 義徳

長南町ガス事業
運営協議会委員

市原 重光

田中 憲一

中村 義徳

中村 勇

麻生 安夫

国民健康保険
運営協議会委員

今関 澄男

障害者計画
推進協議会委員

久我 政史

高齢者保険福祉計画
推進委員会委員

市原 時夫

民生委員
推せん会委員

丸山 克雄

健康づくり
推進協議会委員

清野 彰

かずさ有機センター
運営協議会委員

市原 重光

麻生 安夫

ふるさと推進
協議会委員

伊原 邦雄

環境審議会委員

岡澤 宏一

田邊 明佳

社会福祉評議会
評議員

中村 勇

シルバー人材
センター役員

久我 眞澄

社会を明るくする運動
睦沢町推進委員会委員

市原 重光

中村 勇



12月定例会

平成26年度一般会計ほか5特別会計を認定 宮農・子育て支援、健幸長寿、協働・防災のまちづくり

平成27年第4回定例会は、12月3日に開催されました。決算審査特別委員会に付託された平成26年度各会計決算を認定、提出された議案13件、発議案1件が質疑の後、可決されました。

一般質問は4議員が行い、町政の課題を問いました。

決算の認定

(認定第1号)
平成26年度睦沢町一般会計ほか5特別会計歳入歳出決算

9月定例会において決算審査特別委員会に付託され10月8日、9日の2日間にわたり審査されました。12月定例会において、委員長から結果報告、討論・採決によりそれぞれ認定されました。



出初め式

決算審査特別委員会審査結果報告

委員長 幸治孝明

9月議会において審査を付託された平成26年度各会計決算は、慎重審査の結果、次の指摘要望事項を付して、原案の通り認定することに決定しました。

○審査の対象

平成26年度一般会計ほか5特別会計決算

○審査の方針と方法

予定された事務事業が計画通り執行されたか、またその効果等について各常任委員会所管の事務事業ごとに審査を行いました。

○指摘要望事項

一、むつざわスマートウェルネスタウン拠点整備については、町発展の原動力として期待されるところであるが、長期の財政負担も見

込まれることから、国の動向を注視するとともに、今後の財政見通しを十分精査したなかで検討されたい。

二、国民健康保険特別会計の財源としては、国から交付された国庫支出金と被保険者が負担する保険料を二大財源として運営されているが、保険給付費が年々増加傾向にあるなかで、次年度以降の予算編成における財源確保が喫緊の課題となっているため、早期に町の方向性を示すよう努められたい。

三、集落営農組織等の設立に向けた自主的な取り組みについて、一層の支援体制の充実を図るとともに、営農環境の確立に向けた機

械・施設等の整備に対する助成について、見直しも含め有効活用が図られるよう努められたい。

四、かずさ有機センターの運営にかかわる人件費の取り扱いに違法性はないものの、一宮町・睦沢町両町の担当職員の事務分掌が各方面にわたるものであり、厳密に区分することにより事務が煩雑になるため、今後は合理的な会計処理の方法を検討されたい。



現地調査(上市場関戸線)

一般会計

反対討論

市原時夫議員

税の徴収率は向上したが税額は減収したとあり、その結論は引き続き徴収率の向上だとしている。しかし、現状を数字的な向上に持つて行くのではなく、町民の実態に合わせた暮らし、福祉政策の充実の必要性を認識して今後に生かすべきである。

論

町長の選択と集中の一つとして学校給食の親子方式化があるが、食育基本法の理念からは後退しているといわざるを得ない。

討

もう一つとして、上市場における再整備計画は当初からの住民参加という合意のもと進められている。その一方で膨大な町予算をつぎ込む道の駅の拡張移転や住宅建設、温浴施設などの大型建設計画が十分な住民参加型で行われていないと思う。

地方自治体の本旨は団体自治、国から独立してそ

の地方自治体が決めるものである。住民自治は住民の自由な意思に基づいて、その団体の意思が決定される。この住民自治の立場で行政を進められることを求め、反対である。

賛成討論

田中憲一議員

自主財源の確保が厳しいなか、国県への積極的な働きかけにより補助金などの財源を確保し、各種施策に取り組み、推進したことは評価に値する。

その一つとしてインフラ整備で町内10橋の維持工事を実施、道路の舗装・補修工事、道路の拡幅工事を実施し住民の利便性を確保した。

また、家庭学習の習慣化と基礎学力の向上を目的としたアフタースクールを実施した。

防災については陸沢町地域防災計画が完成し、また災害時要援護者避難訓練の実施など、住民の生命や財産を守る努力がうかがえる。

このほか、ふるさと納税により陸沢町のPRに努め、また地域活性化住民提案事業など住民自ら町、地元の将来、協働による町づくりを考えるきっかけとなった。

今後とも積極的な国県への働きかけ、財源確保に努めるとともに財政の健全化を維持しながら、最大の効果を上げる施策の実施を願い、賛成である。

反対討論

荻野新衛議員

予算を計上し、実行する。そしてその成果が上がるのはあたり前である。

行政報告で町長が触れたが、名誉町民の葬儀に際して特別弔慰金を予備費から100万円近く出している。

問題は議員が知らなかったことだ。数字的には微々たるものでも全てにおいて税金である。

執行にあたって、今後このような事がないよう苦言を呈して反対である。

賛成討論

麻生安夫議員

歳入では地方財政が依然厳しいなかで町税の徴収率が上昇している。引き続き財源確保に努められたい。

歳出については、営農支援で交付金を活用し、環境の保全や老朽化が進む水路等の施設改修を行うとともに、かずさ有機センターのたい肥の活用により循環型農業の推進をした。

また子育て支援として、若い世代が安心して子育てができるよう育児に必要な情報の提供と専門職による

育児相談や訪問指導の充実や虐待の防止に努めた。

保健分野において検診内容の充実を図るとともに、結果に基づく保健指導及び栄養指導を実施、生活習慣改善指導を強化した。

また、防災訓練の実施、地域防災計画の完成など町民の生命や財産を守るための総合的な指針及び対策を示したことは評価する。

引き続き選択と集中による行政運営を願い、賛成である。



健幸むつざわロードレース大会

討

論

国民健康保険
特別会計

反対討論

市原時夫議員

徴収額の減少の背景に個人所得の減少があるとの町の認識だが、睦沢町は県内でも町民の行政に協力する積極的な姿勢がある。だが、住民の暮らしを圧迫する国保税などの負担増という現実を見ると、国に軽減策を求めるべきである。

町として少しでも軽減を行うべきと考え反対である。

賛成討論

田中憲一議員

国民健康保険は国民皆保険の根幹をなすもので、本町において住民の医療保険を支え、安心して暮らせる日々の生活に寄与している。

現在、保険税の減少で基金の取り崩しを行いながら運営している厳しい状況のなかで、一般財源からの法定外の繰り入れも行わず運営し、町民の暮らしと健康を支える制度として役割を果たしており、賛成である。



上市場老人クラブ

介護保険
特別会計

反対討論

市原時夫議員

介護保険は誰でも安心して老後が送れるということとで導入された。しかし、保険料、利用料、サービスも改悪されている。利用者だけでなく施設運営も危機的な状況である。

町に負担軽減策の導入と住民のサービス向上に努めることを求めて反対である。

賛成討論

麻生安夫議員

町の人口は減少しつつあるなかで高齢者の割合は増えており、各種給付費も増加している。その状況のなかで町は各種介護予防事業を実施している。

また、地域包括支援センターが各種福祉サービスの手続支援や介護相談などについて密接に対応している。

第6期介護保険事業計画も策定され、将来を見据えた事業運営がなされていることから賛成である。

かずさ有機センター
特別会計

反対討論

荻野新衛議員

違法性がないとの報告だったが、決算というものは数字が必要だろうと考える。

報告のなかで約200万円近く職員がそこにかかわっているそうだが、特別会計のなかにその数字が出ていない。

また25年度の決算審査でこの件について質疑をしたが、代表監査委員にその旨を伝えていない。そう



賛成討論

中村義徳議員

いった町の仕組みに疑問を感じる。

厳しい時代が続いていくなかで、町は行政運営に対して真摯に取り組むことを願い、反対である。

かずさ有機センターのたい肥を使用した米や千葉エコ認定のむつざわ米が、ふるさと納税の返礼品に用いられ、広く販売されている。

今後は施設の維持、ふん尿の確保など将来を見据えた運営が必要となってくる

討



賛成討論

市原時夫議員

施設を当町が引き受ける際に様々な経緯があったが、ふん尿処理、米の品質向上には成果があった。

今後維持できるかは難しい問題があるが、日本の農業、町の農業を守り、町農業の発展に役立てるべきと考え、賛成である。

論

が、本町における環境保全型農業の推進に不可欠な施設である。

両町の職員が一定期間業務にあたっていることは協議の結果実施しているものであり、問題はなく賛成である。

後期高齢者医療特別会計

反対討論

市原時夫議員

この制度は年齢で医療制度を差別するものであり、介護保険と同じで次々と負担が増えられ、後期高齢者がこの制度を利用しにくくなる。

日本の経済発展に寄与してきた方々が尊厳を持って老後を生きていけるのか疑問だ。

町自体で根本的に解決できる問題ではないが、制度そのものを廃止し、もとの老人保険制度に戻すべきと考え反対である。

賛成討論

市原裕一議員

町は広域連合の決定に基づき、保険料の徴収や給付にかかわる受付事務などを行っている。

保険料も2年ごとの見直しがあり、賦課限度額は引き上げられたが、所得58万円以下で軽減措置も行われた。

人間ドック助成も利用者が増加しており、活用されていることから一定の評価をし、賛成である。



こんなことが決まりました

(議案第1号)

陸沢町行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報提供に関する条例の制定

社会保障、地方税に関する事務やこれに類する事務について、町が個人番号の利用及び特定個人情報を提供するための条例を制定するものです。

(議案第2号)

陸沢町農業委員会の委員及び陸沢町農地利用最適化推進委員の定数を定める条例の制定

農業委員会法の一部改正に伴い、農業委員の定数に変更が生じたこと及び新たに設置される農地利用最適化推進委員定数について定める必要があることから条例を制定するものです。

質疑

市原時夫議員 全町民の個人情報等を各部署がそれぞれ持つということか。

町長 必要な最小限のものを扱う形で条例を定めるものです。

議員 教育委員会への情報提供は必要がないのでは。

町長 国・地方自治体の事務の効率化を番号制にしてスムーズにさせるといふことです。

質疑

田邊明佳議員 農業委員のうち中立委員を一人以上含まなければならないが、どのような方を想定しているのか。



こんなことが決まりました



町長 町の顧問弁護士や司法書士等から選任できればと考えています。

議員 農業委員会の許可条件の一つに下限面積が定められているが、別段の設定を働きかけてはどうか。

農業委員会事務局長 町にとって、下限面積を引き下げるとなれば十分検討させていただきます。

市原時夫議員 農業委員と推進員の仕事の違いは何か。

農業委員会事務局長 農業委員は転用等にかかる許可業務で、推進員は地域に入り農業者等と話し合い、農業委員と連携をとる業務を行うものです。

議員 農業委員として、今までと違った新たな役割が出てくると思うが減らして

しまうのはどうか。

事務局長 農業委員については、本来の目的に尽力いただきたいという形での改正です。

(議案第3号)

睦沢町道の駅の設置及び管理に関する条例の制定

むつざわスマートウエルネスタウン事業の実施にあたり、道の駅の設置及び管理について必要な事項を定めるものです。

質疑

田邊明佳議員 広域農道を挟んだ施設間の歩行者や車の安全に対する対策はどのように考えているのか。

政策企画担当主幹 道路車道側の横断防止柵というものを設置して歩行者の安全を図っていきます。

議員 人の流れを作りつつ安全に配慮できないのか。

主幹 交差点を横断してもらうということで、看板等も付けたなかで安全性を図ってまいります。

幸治孝明議員 生産者の立場を守る趣旨を相手に伝え



スマートウェルネスタウン造成地

て契約を進めるとあるがその内容は。

政策企画担当主幹 要求水準書のなかにも盛り込んで進めていく形になります。

市原時夫議員 民間委託といいながら休業日と営業時間等を町長が定めるとあるが。

政策企画担当主幹 指定管理者が管理をすることで進めたいと思いますが、指定管理者がいけないときのことを考えての設置条例ということですが。

(議案第4号)

睦沢町地域優良賃貸住宅の設置及び管理に関する条例の制定

むつざわスマートウエルネスタウン事業において、子育て世帯を中心とした住宅整備を国の制度を活用し実施するに当たり、必要な事項を定めるものです。

質疑

市原時夫議員 一般的に優良住宅は、他の住宅より優れていると感じるが、特定

の方への優遇賃貸住宅が正しいのでは。

政策企画担当主幹 特定優良賃貸住宅の供給の促進に関する法律によるもので、補助制度があります。

議員 居住環境、建物の景観、近隣の商業施設や賃貸料金も含め、一定の基準があるということか。

主幹 入居資格は、高齢者世帯や子育て世帯で、良好な居住環境を持った施設で、その景観や環境に配慮して作るものです。



こんなことが決まりました

(議案第5号)

睦沢町課設置条例の一部を改正する条例の制定

役場組織の課・班体制の見直しを行うものです。役場組織の活性化と住民に親しまれる課を目指し、また地方創生等の事業推進を見据えて改正するものです。

質疑

市原時夫議員 町民の利便性はどうか。また、どの位の期間を見ているのか。

町長 特に地方創生等の事業推進を見据えてのことが一番大きいので、まちづくり課を創設し、また福祉関係では健康福祉課を福祉課と健康保険課に分け、当面この形で行きます。

(議案第6号)

特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定

農業委員会法の改正に伴い新設された農地利用最適化推進委員の報酬額を加えるものです。



健康福祉課

質疑

市原時夫議員 農業委員と適正化推進委員の報酬の差をつけていいのか。

町長 業務内容が違うことと、農業委員は月1回、推進委員はその八割程度です。

(議案第7号)

睦沢町公の施設に係る指定管理者の指定手続に関する条例の一部を改正する条例の制定

新しく公募の例外を加えることで、PFI選定業者に施設の管理を行わせることができることを明確に規定しました。また、その他

の公募の例外についても規定するものです。

質疑

市原時夫議員 町長がこれまでの公募とは違って特別に任命するという解釈が正しいのではないか。

政策企画担当主幹 公募の例外を加えて、第1号から第5号までを特別の理由として載せたものです。

議員 町長が任命するのが合理的だという判断の上に立っているのではないのか。

(議案第8号)

睦沢町介護保険条例の一部を改正する条例の制定

特定個人を識別するための番号の利用等に関する法律が制定され、平成28年1月1日から番号の利用が開始されるため、改正するものです。

質疑

市原時夫議員 これまで住所、氏名だけで済んだのが、個人番号まで書いてくださ

い、という理解でいいのか。

健康福祉課長

個人番号は、法律の義務的なものになっていると理解しております。また、申請者が自分の番号がわからない場合は、市町村の住民基本台帳を用いて職員が記載しても差し支えありません。なお、二回目以降の申請の際、窓口で記載を求めなくても差し支えないか、厚労省からの正式文書を見て対応してまいります。

(議案第9号)

睦沢町地域振興審議会条例を廃止する条例の制定

基本的な政策にかかる必要な付議は議会全員協議会

や外部有識者の審議を得て決定します。行政改革に伴う委員会等の統廃合を進める観点から廃止するものです。

質疑

市原時夫議員 議会全員協議会はわかるが、外部有識者はどういう組織なのか。

政策企画担当主幹 有識者としては、産官学金労言で、組織しております。

荻野新衛議員 この審議会にかわる機関が必要ではないか。

町長 その都度、必要な審議会等を立ち上げてまいります。



こんなことが決まりました

(議案第10号)

**睦沢町農業集落排水事業
建設委員会設置条例を廃止
する条例の制定**

農業集落排水事業の新たな設置計画や大規模な改修計画の予定もないことと、今後は、特定地域生活排水処理事業が順調に推進されていることから本事業を廃止するものです。

質疑

市原時夫議員 国の補助制度がなくなったのか。復活の可能性がないのか。
町長 制度がなくなったのではなく、財政的に非効率です。特定地域生活排水処理事業を推進してまいります。

(議案第11号)

平成27年度睦沢町一般会計補正予算(第3号)

3千744万1千円を追加し、補正後の予算額は35億7千916万3千円となりました。

歳入では、こども・子育て支援制度の改正による保育料の見直しに伴うもので

す。

国県支出金を追加、ふるさと納税分を見込みで追加、中学生海外交流事業の実績により財源となるふるさと創生基金の減額、財政調整基金繰入金の減額です。

歳出では、ふるさと納税の謝礼を追加、機構改革に伴うシステム改修や案内看板等の改修工事、創生基金への積立金追加、むつざわスマートウエルネスタウン調査業務の追加です。

個人番号カード交付時顔認証用パソコンの購入と保守費用の追加です。

議会議員選挙、農業委員選挙費用の加減です。

軽度・中等度難聴児に補聴器購入費用の一部助成を追加です。

つどいの郷むつざわパソコン2台購入、新規需要米作付補助金、水田持久力向上対策補助金は飼料用米等の作付面積の増により追加。

学校等問題調査検討委員会は所期の目的を達したため減額、病気休暇の教諭に代わる臨時職員の賃金を追加しました。

質疑

田中憲一議員 職員、教諭の休暇とあるが何人か。

総務課長 役場内で病気1名、産休1名です。

教育長 中学校2名です。
議員 病気の内容と回復状況は。

課長 精神的なもので休職となっており診断書によって今後対応してまいります。

教育長 1名が精神的なもので1年半ほどの治療、もう1名は1月から復帰します。

田邊明佳議員 こども園職員3名を募集しているが、



こども園

十分な保育ができていますか。

教育課長 子供が増える状況にあり十分な対応をお願いしてまいります。

議員 待遇改善を考えたらどうか。

課長 町と十分相談し対応してまいります。

市原時夫議員 こども園で乳幼児が増えている。職員の確保をすべきでは。

教育長 ゼロ、1、2歳児には問題なく3歳児以上が若干不足している状況ですが、園長をはじめ他の職員も対応しており心配ありません。

田邊明佳議員 公民館入口の照明が消えていて怪我をした人がいる。節電も必要だがサービス低下になると本末転倒では。

町長 申し訳ありません。十分配慮し気を付けてまいります。

市原時夫議員 個人番号カード交付時の顔認証はどう行われるのか。

税務住民課長 申請者が窓口に取りに来た時、目視で渡します。同一性に疑義

が生じた場合カメラで撮影し機械判定します。

議員 補聴器は高価であり大人にも対応すべきでは。

健康福祉課長 軽難度難聴児補聴器助成は18歳未満が対象です。それ以外の方は障害者手帳を持った方が対象となります。

議員 未満児用トイレ改修工事とあるが洋式に変える工事か。

教育課長 全部洋式に変えておりますが、今回は増設工事です。

議員 つどいの郷のパソコンをどう変えていくのか。

地域振興課長 現在ウィンドウズビスタで具合がよくなく、ウィンドウズ7とそれらの調整、プリンターの購入です。

議員 ウィンドウズ8か10まで考えたらどうか。

課長 現在保守を行っている業者のアドバイスで機種を選定をしました。

こんなことが決まりました

(議案第12号)

平成27年度睦沢町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)

784万9千円を追加し、補正後の予算額は11億9千601万2千円となりました。

歳出では、過年度分保険税の還付金が不足したため、一般被保険者保険税還付金を100万円追加、また過年度国庫負担金の償還金を684万9千円追加しました。歳入は繰越金を充当しました。

質疑

市原時夫議員 償還金の内容について説明を願いたい。

国保健康担当主幹 一般被保険者保険税還付ですが、国保から社会保険へ移行したことで更正分が134万3千5百円で当初予算の50万円では足りず100万円を追加するものです。

償還金は26年度の国の負担金の精算による返還です。

田邊明佳議員 国民健康保険運営協議会委員宛てに本補正予算の承認依頼の文書

が送付されたが会議も開かず承認はできないと思うが。

国保健康担当主幹 前回の会議で会議を開かず済む方法について検討されたこともあり、今回、文書説明でご理解をいただきたいと思っています。

議員 専決処分とし、事後報告も考えられるが。

主幹 そのようにさせていただきたい思います。

荻野新衛議員 協議会のなかで簡単なことは文書でということであったが、議決はされたのか。

国保健康担当主幹 その場で文書で済むようなものはそのようにするということができた。

市原時夫議員 大した内容ではないといっても委員長が責任をとれるのかなど問題もあるが。

町長 運用について十分注意するよう事務局に伝えます。

議長 委員長宛てに今後このようなことのないよう指摘しておきます。

(議案第13号)

平成27年度睦沢町かずさ有機センター特別会計補正予算(第1号)

164万円を追加し、補正後の予算額は2千117万1千円となりました。

歳入では、基金からの繰入金です。

歳出では、管理車両等の老朽化による修繕費用164万円を追加するものです。



修繕したホイールローダー

質疑

市原時夫議員 安全面から対応に漏れはないか。

地域振興課長 車両の修繕が主ですが、安全を考えての対応です。

(発議案第1号)

睦沢町議会委員会条例の一部を改正する条例の制定

常任委員会の名称、議員の定数及び所管について、現在3つの常任委員会が構成されているものを平成28年1月20日から2つの常任委員会に改めるものです。

内容は現在の総務常任委員会と産業建設常任委員会の所管を一つにして、名称を総務経済常任委員会とします。

また、教育民生常任委員会については所管の変更は行わず、名称を厚生文教常任委員会とするものです。定数はいずれも7人とするものです。

また、平成28年4月1日施行の町の機構の変更に合わせて所管の改正を行うものです。

議会改革特別委員会結果報告

調査結果

- (1) 議案等議員別表決結果の公表は、平成27年6月定例議会から議会だよりに掲載することに決定しました。
- (2) 議会だより編集特別委員会は、4名の委員で構成されていましたが、平成28年1月20日より5名とすることに決定しました。
- (3) 常任委員会は、3常任

員会で構成されていましたが、平成28年1月20日から2常任委員会とし、総務経済常任委員会7名、厚生文教常任委員会7名とすることに決定しました。併せて議会運営委員会の委員について常任委員会から2人ずつ選出を3人ずつとすることに決定しました。

監査委員の審査報告

先の9月議会において、かずさ有機センターに関連して質問がありました。かずさ有機センターに睦沢町と一宮町から100人が働いているがその実態を知っているか。また、この人件費を特別会計で支出していいのは粉飾決算に当たらないかといった内容でした。

審査結果についてご報告を致します。
まず両町からの人の提供です。

もみ殻回収作業に一宮町から31人、睦沢町から73人、合計104人が業務にあたりました。

このほかに、たい肥散布作業に31人、睦沢町職員が



かずさ有機センター

従事しております。

もみ殻回収作業に従事した人件費を特別会計で支出していないことについての調査結果です。

事務分掌ではかずさ有機センターも兼務しており、繁忙期に従事したことは当然と理解しています。

担当者は多種多様な業務を行っておりこれを業務ごとに区分することは事務が煩雑になるため、今回は合理的な方法として一般会計で支出したものと理解いたしました。

特別会計は特定の歳入をもつて特定の支出に充てることを規定しております。その特定の歳入を他の会計や他事業に支出することになると問題ですが、こういう事実はありませんので、本件の処理は違法性がないと判断しました。

しかしながら、今後の課題としてご指摘のように本事業の会計処理については、共同事業者である一宮町と十分協議することを要請しました。

平成27年第1回睦沢町議会臨時会

平成27年第1回議会臨時会は、12月25日に開催され、提出された1議案を質疑の後、可決しました。

(議案第1号)

睦沢町税条例等の一部を改正する条例の一部を改正する条例の制定

番号法により平成28年1月1日から税関係申告書等に個人番号または法人番号を記載することとなった規定に関する措置を行うものです。

質疑

田邊明佳議員 12月定例会に間に合ったのではないかと今回の提案に至った経緯は。

町長 事務に遺漏があったことと、与党の税制大綱による取り扱いが変更になったこともあり、臨時会で全ての案件をお願いすることになりました。

議員 職員教育に力を入れるといったことが、それが果たされていないのでは。

町長 大変不祥事が続き誠に遺憾に思っております。

今後は、内部で文書訓告等を行い厳正に対処してまいります。

市原時夫議員 事務所および個人が新たな事務手続きの必要性を生じるような内容はあるのか。

税務住民課長 新たに仕事が増えることはありません。

議員 税制大綱の内容によって変えたというが、行政上に任されたという法律の根拠があるのか。

町長 一部の個人番号の利用の取り扱いを町の様式のなかに入れないまでもいいということが示されましたので条例を変えさせていただきました。

議員 準則なり省令なりという形がはつきり示されているのか。

町長 総務省自治政務局長からの通知で各町村の条例案が示されました。

平成 27 年第 4 回定例会表決結果一覧

議 案 名 等			議 員 名 等		審議結果		田	田	麻	清	今	幸	幸	岡	中	市	荻	市	市
							邊	中	生	野	関	治	治	澤	村	原	野	原	原
							明	憲	安	彰	澄	孝	正	宏	義	時	新	裕	重
							佳	一	夫		男	明	雄	一	徳	夫	衛	一	光
認 定	第 1 号	平成 26 年度陸沢町一般会計歳入歳出決算認定について	認 定	賛成多数	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	-
		平成 26 年度陸沢町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	認 定	賛成多数	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	-
		平成 26 年度陸沢町農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について	認 定	全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
		平成 26 年度陸沢町介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	認 定	賛成多数	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	-
		平成 26 年度かずさ有機センター特別会計歳入歳出決算認定について	認 定	賛成多数	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	-
		平成 26 年度陸沢町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	認 定	賛成多数	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	-
議 案	第 1 号	陸沢町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の制定について	可 決	賛成多数	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	-
	第 2 号	陸沢町農業委員会の委員及び陸沢町農地利用最適化推進委員の定数を定める条例の制定について	可 決	賛成多数	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	-
	第 3 号	陸沢町道の駅の設置及び管理に関する条例の制定について	可 決	賛成多数	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	-
	第 4 号	陸沢町地域優良賃貸住宅の設置及び管理に関する条例の制定について	可 決	賛成多数	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	-
	第 5 号	陸沢町課設置条例の一部を改正する条例の制定について	可 決	全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	第 6 号	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可 決	全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	第 7 号	陸沢町公の施設に係る指定管理者の指定手続に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可 決	賛成多数	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	-
	第 8 号	陸沢町介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	可 決	賛成多数	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	-
	第 9 号	陸沢町地域振興審議会条例を廃止する条例の制定について	可 決	全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	第10号	陸沢町農業集落排水事業建設委員会設置条例を廃止する条例の制定について	可 決	全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	第11号	平成 27 年度陸沢町一般会計補正予算（第 3 号）	可 決	賛成多数	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	-
	第12号	平成 27 年度陸沢町国民健康保険特別会計補正予算（第 2 号）	可 決	全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	第13号	平成 27 年度かずさ有機センター特別会計補正予算（第 1 号）	可 決	全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
発議案	第 1 号	陸沢町議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について	可 決	全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-

平成 27 年第 1 回臨時会表決結果一覧

議 案 名 等			議 員 名 等		審議結果		田	田	麻	清	今	幸	幸	岡	中	市	荻	市	市
							邊	中	生	野	関	治	治	澤	村	原	野	原	原
							明	憲	安	彰	澄	孝	正	宏	義	時	新	裕	重
							佳	一	夫		男	明	雄	一	徳	夫	衛	一	光
議案	第 1 号	陸沢町税条例等の一部を改正する条例の一部を改正する条例の制定について	可 決	賛成多数	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	欠	-

※表の見方 ○：賛成、×：反対、欠：欠席、退：退席、除：除斥、議長は表決に加わらないため「-」で表示

平成 28 年第 1 回臨時会表決結果

議案第 1 号 陸沢町監査委員の選任について

全会一致で可決されました（ただし当事者の岡澤宏一議員及び議長を除く）

一般質問

田邊 明佳 議員

指定管理者の指定に問題はなかったのか

町長 審査および指定については条例上の問題はなかったと理解しています

町政の課題を問う

陸沢町公の施設にかかる指定管理者の指定手続に関する条例のなかに指定管理者として、ふさわしくなく

申請できない者に町長、副町長、町議会の議員をはじめ、農業委員会などの親族(配偶者、父母及び子に限る)が代表者等である法人、そのほかの団体であるという項がある。

私が議員となった時、(有)つどいの郷むつざわの代表

は親族が務めていたが、なぜ何のアクションも起こさなかったのか。

条例は申請できないとしてあるから、申請後になった場合は問題ないといわれるかもしれない。そうすると条例に申請できない者のなかに暴力団もある。申請後に暴力団に入ることとも問題がないということになってしまう。

問題がないというならば

何でもありの町政になってしまうと思う。また、社会通念上からも問題とすべきではなかったか。

町長 指定申請とそれにかかる審査および指定については条例上の問題はなかったと理解しております。町条例では申請時の要件としての定めであり、指定後に状況が変わった場合の明記がなく、失格要件に当たりません。

議員 途中で暴力団関係者になるのは良いのか。近隣では子どもが暴力団員と結婚して町の三役を追われたという事実があるが、当町はその点は緩いのか。また、条文を誤解のないように修正すべきでは。

町長 暴力団の場合は確認でき次第排除します。申請時の規定であり、その後の規定はございません。

議員 このようなことになる前に条文を修正すべきではと伺っているのだが。暴力団だけは駄目で他は良いというのはおかしいのではないか。

町長 議員の親族が指定管理者の代表を続けることは違法ではないが、適当ではないという千葉県からの見解をいただいています。そのなかで次の指定に際して代表にその旨を申し入れました。



道の駅まつり

一般質問

市原 時夫 議員

スマートウェルネス タウン計画は住民合意で

町長 皆様の意見を拝聴したなかで



つどいの郷野菜売り場

スマートウェルネスタウン計画は今後25年間にわたり多額の町財政支出が必要となる事業であり、その効果の十分な説明と住民の英知を生かす取り組みが必要だと思う。

まず手法のPFIは、民間資金の活用と経営を任せ、一方、基盤整備を町が行い、民間に極めて有利な事業だが、反面町のリスクも多い。民間誘致で良いのではないか。

また、この事業による地域経済・福祉・暮らしへの効果はあるのか。

町長 PFI事業については国や地方公共団体が直接実施するよりも効率的かつ効果的に公共サービスを提

供できます。また、建設から運営まで民間が長期にわたり実施することで、町の出費が大幅に削減されます。

本事業はこれからの人口減少や少子高齢化に伴う様々な課題を解決することができる総合的な施策と考えています。

議員 交流人口拡大ということで道の駅の来訪者を15万人から25万人に増やすそうだが、具体的な見通しが見えない。また、多様な地元農産物の見込みがないなかで、地域経済への貢献が可能なのか。

町長 専門家を招へいして直売所の魅力をどう出していくか、他との差別化を図り客数を増やす仕掛けを始めています。これにより生産者の意識を変え、生産体制を整えていきます。

議員 温浴施設とフィットネスクラブだが、低所得者こそ利用していただきたい。しかし、想定では車使用者の利用や500円・800円の利用料を取ることだが福祉効果はあるのか。

町長 健康寿命の延伸化が

図られ、結果として医療費・介護費に伴う住民の負担、町の財政負担軽減に繋がります。

議員 町は住民との協働・参画による町づくりを重視しているが、この事業に住民合意があったのか。

町長 本事業につきましては今年実施した地区懇談会にて説明し、皆様の意見も拝聴したなかで事業実施が妥当であると判断しました。

議員 町の財政状況見通しから、適正規模といえるのか。25年間の町負担は19億円を超え、借金の町負担比

子育て支援・負担軽減を充実すべき

18歳医療費無料化は今年8月から

議員 住宅建設だけでなく、その後の施策が大事である。公園遊具の復活や出合いの機会の支援等も必要と考える。

また、人口増という視点での医療・福祉の負担軽減の位置づけが弱い。

学校給食の無料化・出産祝い金の創設・18歳までの医療費無料化を行うべきで

率は茂原市を超え千葉市の24%近くになるが問題はなののか。

町長 収支の均衡と費用対効果で12であり、将来負担比率も180%と健全化基準の範囲内です。



長楽寺区民センター遊具

はないか。

町長 出合いの場については住民主体で町は見守り、必要があれば力をお貸します。遊具は有効的に利用されているところから重点的に整備します。

18歳までの医療費無料化は今年8月から実施します。学校給食の無料化・出産祝い金は考えていません。

一般質問

幸治 孝明 議員

「むつざわ町」は「むつさわ町」といわれているが、これでいいのか

町長 周知に努めます

陸沢町の大方の人は、陸沢町は「むつさわ町」と意識せずに発音していると思う。また他町村の人も陸沢町は「むつさわ町」と言っている。このままでいいのか。

また、表記の問題では、平仮名で「むつざわ町」とするのはどうか。

町長 本町の呼称についてはこれまで広報やホームページ、町用封筒、メールアドレスなどの情報発信の際に「むつざわ」の呼称を町内外に広く周知を行ってまいりました。その結果「むつざわ」の呼称が定着しつつあると感じております。

議員のいわれるように、まだ「むつざわ」ととらえている方も一部いるようですので今後とも周知に努めてまいります。

また陸沢の表記を平仮名に変更することに関しましては、地名における漢字の意義もありますし、行政的負担、また住民生活にも混乱が生じる恐れがありますので、現時点では改名する時期ではないと考えます。

河川やため池等の水質向上の考えは

合併浄化槽等の設置を推進します

議員 町が行っている河川や、ため池など水質検査の数値が良くない。合併浄化槽設置が進められているがまだまだ単独浄化槽が多く残っている。風呂や台所から生活排水が垂れ流しにされている。現状をどう考えるか。

町長 公共水域での水質監視として河川、ため池、水路、河川底質の4つの水域で生活環境項目と人の健康の保護に関する環境基準項目の調査を実施しています。河川、ため池、水路でBODと大腸菌群数が基準値を超える結果が見られます。

BODは河川では基準値以下ですが長楽寺堰、女ヶ堰、夫婦堰の三つのため池は基準値を超えており水の流れが少ないことが原因ではないかと考えます。

次に大腸菌群数ですが調査地点全般で基準値を超える結果が多く見られます。

10年前のデータと比較しますと河川等は減少傾向にあります。水質の少ない水路では増加傾向がみられます。水量が少なく常に水が滞留している個所では土壌細菌等の自然由来の大腸菌群が繁殖しやすく大腸菌群数を引き上げる要因であると考えます。

小学校統合の方向性をどう考えるか

施設の利用計画を進めます

議員 小学校統合の方向性についての考えは。

町長 小学校の再編につきましては町教育委員会の策定した小学校の適正規模・適正配置の方針について協議のうえ承認したところであります。今後は保護者をはじめ地域の住民等に丁寧な説明し教育課程や生徒指導の方針、施設整備・改修、施設の利用計画を進めます。

議員 河川やため池、堰あるいは水路の水質向上に向けての考えは。

町長 生活排水の処理として町は新規の合併浄化槽設置や単独浄化槽やくみ取り便槽からの転換を今後も推進していきます。また、農業集落排水処理施設や各地の集合処理施設から排出される放流水も施設の維持管理を継続的に行い公共水域の水質保全に努めます。



土睦小学校

一般質問

荻野 新衛 議員

パークサイドタウンの
分譲の状況は

町長 12区画中3件契約 全区画契約目指します

パークサイドタウンの分譲の状況は。

町長 12区画中3件の契約がされています。現段階で申込みはないものの当事者、

30周年(記念品)広報むつざわ・議会だより 捨てられていたが

今後無駄がないよう検討し実施します

議員 町制施行30周年の記念品として配布された広報むつざわ、議会だよりがゴミ置き場に捨てられていた。貴重な税金がこの様な形で町民より突き返されたことに對し私は涙が出た。町長はどう思うか。

町長 今後の町づくりにおける住民自治への指針となるものとして作成、配布しました。反響として、懐か

乗り合い型自動車(デマンド)を取り入れては

新しい発想で考えます

議員 高齢者の運転による事故が多発している。

地方では車がないと生活に不便をきたすなかで高齢者の移動手段として乗り合い型自動車(デマンド)方式を取り入れるべきと考え

不動産業者、ハウスメーカーからも問い合わせがきており、もう少し時間をかけたなかで全区画販売を目指したいと考えています。

しい、思い出がよみがえるなどの言葉をいただいております。なかには字が小さくて見えない、重くて取り扱いが不便、無駄遣いなどの意見があったことも事実です。今後類似の事業等をする場合、無駄がないよう十分検討した上で実施します。

るが。

町長 平成13年度から25年度にかけ巡回バスを運行してきましたが、利用者数の減少や年間委託料の増加に伴い路線バスの運賃助成や福祉タクシーの見直しをす

ることで交通弱者対策を行うこととして巡回バスを廃止しました。

デマンド方式にはコスト面や目的地にすぐ行けないなどのデメリットがあります。国では規制緩和ということで、ライドシェア方式を検討していると聞いています。町にとって有効かどうか検討します。

議員 一宮町では「新にこにこサービス」ということで軽自動車を利用し月に往復4回無料で利用できるサ-

ビスを行っている。当町でできないことはないと思う。

不便になってしまいうから高齢者の免許返納がなかなかできない。しかし、もし事故でも起こしたら取り返しのつかないことになるが。

町長 新しい方式も規制緩和のなかから出てくる可能性があるということで、頭を柔軟にして新しい発想を取り入れていきたいと思



パークサイドタウン

議会活動日誌

月 日	行 事 内 容	月 日	行 事 内 容
11 月 3 日	農林商工まつり	12 月 4 日	かずさ有機センター運営協議会
4 日	後期高齢者医療広域連合議会全員協議会	9 日	第 3 回長生郡市広域市町村圏組合議会定例会
8 日	健幸睦沢ロードレース大会実行委員会議	18 日	農業委員会総会
10 日	第 2 回定例監査（13 日）	22 日	例月出納検査
11 日	第 58 回町村議長全国大会	24 日	議会だより編集特別委員会
	長生郡町村議会議長会臨時会	25 日	平成 27 年第 1 回議会臨時会
11 日	高齢者保健福祉計画推進委員会		長生郡町村議会議長会臨時会
18 日	後期高齢者医療広域連合議会定例会	1 月 5 日	新春賀詞交歓会
19 日	議会運営委員会、全協、全体、議会改革	7 日	議会だより編集特別委員会（～8 日・22 日）
20 日	県町村議会議長会第 2 回定例会 研修会	9 日	消防出初式（5 支団・広域）
	農業委員会総会	10 日	平成 27 年度成人式
24 日	例月出納検査	18 日	例月出納検査
29 日	健幸むつざわロードレース大会	20 日	平成 28 年第 1 回議会臨時会
12 月 1 日	長生郡市負担金審議特別委員会	25 日	農業委員会総会
3 日	第 4 回議会定例会		

議会を傍聴しませんか

第 1 回（3 月）定例会は
3 月 3 日（木）から
開催の予定です。

詳しくは、
議会事務局 44-2510 へ
お問い合わせください。



議長と議会だより編集委員

委員長 田邊 明
副委員長 野村 澄
委員 久我 真、久我 史、麻生 夫、清安 彰

編集委員の紹介

昭和 54 年から議会の自主編集という形で議会だよりは発行されてきました。大先輩方の輝かしい足跡を振り返りますと、果たして若輩者の私に委員長という重責が担えるのかと我がことながら考えてしまいましたが、さすが生来おどろばな性格でして、なるようになる、ならねば突き通せば良いかと開き直ってもおります。

新メンバーでの本格的な編集作業は次号からになります。しかし現段階でも新メンバーによる紙面改革の提案がなされ、頼もしい限りです。鉄は熱いうちに打てといいますが、またとどまる水は腐ります。議会だよりも変わり目の今、変化を起こすチャンスだと思えます。そして変化の流れをとどこおらせることなく、よりよい紙面・読んでいただける紙面へと繋げていくことができればと思います。

T・S

